

ご議論いただきたい事項

1. 収集する対象となる取組事例について

- 各取組の実践者等が食育に該当すると考える取組を対象とすることでよいか。

※（参考）食育基本法 前文（抜粋）

生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進することが求められている。もとより、食育はあらゆる世代の国民に必要なものであるが、子どもたちに対する食育は、心身の成長及び人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性をはぐくんでいく基礎となるものである。

2. 食育の取組事例を収集・整理するための項目案について（参照：資料4）

（1）項目案について

- 項目の過不足はないか。必須・任意項目、設問の順番等は適当か。

（2）対象とする時期、期間について

- 取組事例の収集対象時期、期間については、どのように設定するのが適当か。
 - ・ 直近の令和2年度又は令和3年度の取組（令和3年度の場合、予定を含む場合の取扱い。）
 - ・ （新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ）令和元年度以前の取組
 - ・ 年度単位とするか、年単位とするか 等

3. 食育目標達成に向けた取組の具体例について（参照：資料5）

- 例の過不足、情報の過不足はないか。
- エクセルの回答様式案（資料4）にも例を記載しているが、より適切な例はあるか。

4. 食育の取組を「見える化」するための方策について（参照：参考資料）

（1）収集・整理した取組事例を活用した「見える化」の方策について

- どういう形で「見える化」すれば、食育目標達成に向けてより効果的な取組につながるか。（どの項目をどのように可視化できるか 等）
- 自主点検、自主的な取組の改善につなげるための「見える化」のあり方としてどのようなことが考えられるか。（考えられる例：各自の取組と他の団体等の取組との比較による「見える化」 等）
- その他、より効果的な取組内容の「見える化」の方策としてどのようなことが考えられるか。

（2）来年度以降の食育の取組の「見える化」の推進の方向性について

- 以下のような内容が考えられるがどうか。
 - ・ 全国食育推進ネットワーク（以下「全国NW」という。）上に、来年度以降、民間

の取組を自主的に「見える化」できる仕組みを作ること

- ・ 全国NWを活用して、民間の食育関係者が、自主的に取組を「見える化」（自己点検）し、各々の取組の改善に向けたコミットメントを表明できるようにすること
- 効果的な仕組みを作るには、どのようなことが考えられるか。
- 上記以外の他の方策としてどのようなことが考えられるか。

5. その他